

タイトル：自治体のシティプロモーションにおけるキャラクターの活用に関する考察

発表者：山本訓弘（大阪府立大学）

本研究発表は、ゆるキャラやご当地キャラといったシティプロモーションで使用されるキャラクターの特性を考察した研究発表であった。発表者の実務経験に基づいた問題意識・研究目的は明解であり、さまざまな自治体で活用されるキャラクターの事例を通じた考察は論理的であった。また、キャラクター特性を考察する際に用いた「原作の有無」と「民営／公営」といった2つの軸に基づくカテゴリー化は本研究発表のオリジナリティであった。フロアから更なる情報収集を通して、キャラクター情報・特性のデータベースを構築してはどうかといった提案があったように、実践的意義のある研究発表であった。今後は、事例考察だけにとどまるのではなく、理論的枠組みを用い、更に研究を発展させていきたい。